

原紙B九段が投下された後、広島や長崎では、放射能に汚染された雨＝「黒い雨」が降り注ぎました。その結果、直接的には被曝していない人たちが、黒い雨によって被曝をし、白血病その他で多くの人たちが市に、苦しんできました。それから76年もたった現在、ようやく裁判所が、黒い雨で被曝した人たちが「被爆者」である以上は救済されるべきであるという判決を出しました。なんと76年という恐ろしく長い年月が経った後のことです。この国の裁判所がその責任を果たしてこなかったということは、これだけでもわかると思います。早く救済すべきなのですが、愚かな前菅総理は、広島の被爆者は救済するが、長崎の被爆者は救済しないと言っています。【下】なんとまあ薄情な菅前総理です。菅に限らず、自民党政権は、もともとは自分たちと同じ政党の人たちが戦争を起こしてきたのに、その責任を取ろうとしないのです。「国益」だそうなのですが、この国の国益には、弱い立場の人たちは含まれていないのでしょう(怒)。



田中熙巳さん (89)

2021年8月 ヒバクシヤ

保有国・日本に参加迫る

核兵器禁止条約に日本が参加する動きが、保有国・日本に迫る。...



黒い雨

今村昌平 監督作品

「黒い雨」長崎も救済を

被爆地域拡大求め続け

広島高裁判決 国上告断念

被爆者訴訟原告 さらなる政治決断期待

「黒い雨」訴訟原告の代表者として、長崎の被爆者救済を求め続けている田中熙巳さん。...

核先制不使用「日本賛同を」

唯一の被爆国が阻止なら悲劇

元米高官ら、菅首相に書簡

核先制不使用をめぐり、菅首相に書簡を送った元米高官ら。...

【上】【左】「核兵器禁止条約」にも「核兵器による先制攻撃禁止(条約)」にも安倍や高市や稲田などの自民党の右翼の政治家は、受け入れようとしないのでからあきれ果てます。危機にさらされているのはあなた達の未来なのです。早くこのような人たちを国会から追い出しましょう。また、2021年8月末にドローンによるアメリカの報復攻撃が誤爆で、たくさんのアフガニスタンの一般市民も殺害されました。9月10日頃のニュースです。ロボット兵器の禁止をししないと、このような被害は、今後頻発するでしょう。

論点

今必要な「反戦」

第二次世界大戦後、主要国同士の全面戦争は起きておらず、近年の軍事行動は先進国対テロ組織など非対称な形が目立つ。...

長有紀枝

立教大学大学院教授

ロボット兵器規制、早急に

第二次世界大戦後、主要国同士の全面戦争は起きておらず、近年の軍事行動は先進国対テロ組織など非対称な形が目立つ。...

【下】現在の防衛相は、こっそりと莫大な税金を使って、自衛隊の戦力を強化し、沖縄の南には、いくつもの軍事施設をつくっています。習近平さんが言っているように、「中国脅威論」は時代遅れなのです。中国と仲よくしアメリカとも仲よくする以外に日本は生き残れないのです。

F15改修費、740億円増 防衛省

防衛省は5日の自民党国防国会・安全保障調査会の合同会議で、航空自衛隊F15戦闘機のうち約70機の能力を向上させる改修経費について、当初見積もりから約740億円増の総額約3980億円になる見通しだと明らかにした。...

また、減額交渉を進めてきた。減額が一定程度実現し、ほかの戦闘機を新規導入するよりも経費や運用面での優位性があるとして、事業を継続する。27年度までに、まず20機の改修を終える見込み。22年度予算編成の概算要求では、金額を示さない「事項要求」として盛り込む。この日の部会で了承された。出席議員からは、さらなる費用低減を求める声が出た。

